

## 第4回防災対策促進部会及び涉外総務委員会議事録

1 日時・場所 2026年1月22日（木）9：30～11：10  
公民センター・1F会議室

2 出席者 防災対策促進部会

工藤部会長（イワタニ関東株）、小宮副部会長（株）京葉興業）

木村委員（オーベクス株）

涉外・総務委員会

飯田委員（株）藤井製作所）、野中委員（菊川工業株）

事務局：岡田事務局長、塚原事務局職員

3 議事事項

第1号議事 意見交換

- ・工藤部会長により会議が進行された。
- ・部会長から、第3回会議の振り返りを行った。

【防災に関するアンケート結果について】

- ・防災に関するアンケートの質問1（帰宅困難者の想定人数）は人数をもう少し細かくすれば良かった。
- ・質問4（協議会で備蓄した方が良いと思う物品）については、協議会所有の倉庫スペースの状況を周知すれば良かった。

【協議会の備蓄品の検討について】

- ・今年度の備蓄品購入予算は950,000円となっている。
- ・検討にあたっては、基本的に市の防災倉庫にある備蓄品と重複しない物を用意する。
- ・数量は事務局にて検討する。

(協議会で用意する備蓄品)

- ①災害用トイレットペーパー(205m×24ロール(2箱))
- ②協議会所有のアンプ用電池(単2：10本) ③カイロ ④毛布
- ⑤ラップ ⑥ポリ袋(黒：60ℓ) ⑦タオル ⑧女性用用品
- ⑨冷却タオル ⑩ウェットタオル(体拭き) ⑪養生テープ ⑫ガムテープ
- ⑬うちわ

【要望に対する検討について】

- ・様々な要望が出ているが、災害時の情報共有手段を整備してほしいとの要望が多いので、トヨクモ株やセコム株などからサービス内容や金額を聞くこととする。
- ・費用が安価であれば、協議会の事業として進めていくこととする。

【協議会会員企業への発信の方法について】

- ・会報の中でアンケート結果及び工業団地協議会の備蓄倉庫の状況を周知する。併せて避難所（白井第二小学校及び公民センター）に備蓄している一覧を送付する。
- ・協議会会員企業で所有しているAEDについて、AEDマップを作成したらどうか？

従業員が倒れた際、隣の事業所から A E D を借りるなど、救急救命の一助になると思う。

- ・ A E D マップを作成する場合、アンケート回収率のように回答企業が少ないと正確なマップを作成できないので、理事会にて協力を要請する。

#### 第2号議事 今後の会議日程の件

- ・ 第5回会議 2月19日（木）9：30～ 公民センター会議室
- ・ 議題については、情報発信の検討とする。